

総社市の財政

(財政事情の公表)

平成29年度 予算の概要
平成28年度 下半期財政運営状況

平成29年5月30日

総社市総務部財政課

平成29年度総社市当初予算の概要

(単位：千円，%)

区 分		平成29年度 (a)	平成28年度 (b)	増減 (a)-(b)	伸率 (a)-(b)/(b)
一 般 会 計		26,220,000	27,220,000	△ 1,000,000	△ 3.7
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	8,267,000	8,460,000	△ 193,000	△ 2.3
	後 期 高 齢 者 医 療	834,000	824,000	10,000	1.2
	介 護 保 険	5,814,000	5,488,000	326,000	5.9
	農 業 集 落 排 水 事 業 費	309,000	309,000	0	0.0
	公 共 下 水 道 事 業 費	2,190,000	2,186,000	4,000	0.2
	国 民 宿 舎 事 業 費	708,000	702,000	6,000	0.9
	総社駅南地区土地区画整理事業費	389,000	512,000	△ 123,000	△ 24.0
	小 計	18,511,000	18,481,000	30,000	0.2
公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	2,212,800	2,255,500	△ 42,700	△ 1.9
	工 業 用 水 道 事 業	31,000	33,893	△ 2,893	△ 8.5
	小 計	2,243,800	2,289,393	△ 45,593	△ 2.0
合 計		46,974,800	47,990,393	△ 1,015,593	△ 2.1

◎平成29年度一般会計当初予算の概要

○ 予算規模等

一般会計の総額は、約262億円で前年度比3.7%（10億円）の減であり、直近5年では3番目の予算規模となったところです。減額となった主な要因は、一般廃棄物最終処分場建設事業の完了や待機児童解消のために助成を行っていた私立保育所の新設が概したことなどに伴うものです。予算規模は縮小したものの、予算編成においては、依然として財政調整基金などのいわゆる「貯金」の取崩に頼らざるを得ない状況となっており、社会保障関連経費が増加傾向にあることから引き続き厳しい財政運営が続くものと見込まれます。このような財政状況をしっかりと注視しながらも、現在の人口・雇用の上昇曲線を止めることのないよう、「全国屈指の福祉文化先駆都市の実現」に向けた各施策を新たに「福祉王国プログラム」として充実を図るとともに、「グランドデザイン改革」については元年と位置付け、本市の弱点となっている南北道の整備に本格的に取り組むこととしております。これにより、前期基本計画の5つの基本目標である「だれもが住み・働き・学び・訪れ・集いたくなる総社」の実現を目指してまいります。

○ 主な事業（●は「福祉王国プログラム」に係るもの、○は「グランドデザイン改革」に係るもの、※の事業は新規事業）

(単位：千円)

	平成29年度	(平成28年度)
1 ふるさと納税関連経費	1,055,787	(532,094)
2 総社市新生活交通事業	71,391	(115,066)
※● 3 ひきこもり支援事業	13,094	(0)
4 障害者自立支援福祉サービス給付等事業	994,067	(902,341)
5 障がい者千人雇用事業	21,059	(20,418)
6 小児医療費	249,903	(249,255)
● 7 都市児童健全育成事業	133,147	(89,614)
※● 8 認定こども園施設整備事業	35,000	(0)
※ 9 果樹団地整備事業	32,400	(0)
10 道路及び橋梁等の維持補修経費	240,331	(274,649)
※○ 11 南北道整備関連事業	291,000	(0)
※○ 12 地域交通網形成及び立地適正化計画策定事業	21,682	(0)
13 小学校普通教室エアコン設置事業	148,284	(150,000)
14 昭和地区等英語教育推進事業	47,126	(50,970)
● 15 情緒障がい通級指導教室推進事業	14,867	(5,143)
16 調理場新設事業	305,009	(56,200)
※ 17 体育施設整備事業	57,000	(0)

歳入の概要（一般会計）

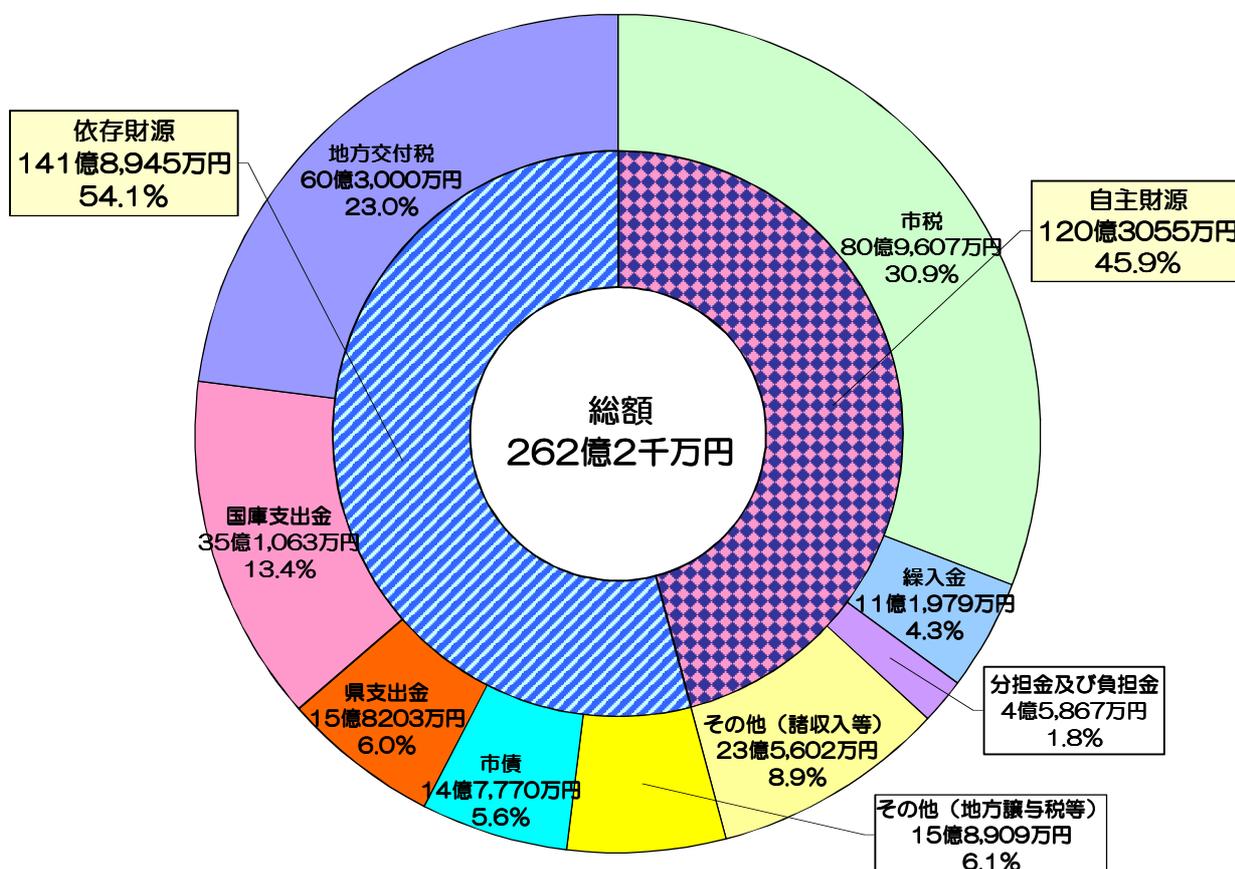
●歳入の概要

（単位：千円，％）

区分	内容	平成29年度	
		予算額	構成比
市税	市民税(個人・法人)，固定資産税(土地・家屋・償却資産)，都市計画税など	8,096,068	30.9
繰入金	特別会計や基金からの繰入金	1,119,788	4.3
分担金及び負担金	市の行う事業により利益を受ける者から，その受益を限度として徴収する保育所入所費負担金，老人保護措置費負担金など	458,675	1.8
その他	諸収入，使用料及び手数料など	2,356,020	8.9
自主財源小計		12,030,551	45.9
地方交付税	地方公共団体間の財源の不均衡を調整するため，財政状況に応じて交付される税	6,030,000	23.0
国庫支出金	市が行う特定の事務・事業に対して国が支払う負担金，補助金，交付金など	3,510,635	13.4
県支出金	市が行う特定の事務・事業に対して県が支払う負担金，補助金，交付金など	1,582,027	6.0
市債	公共施設整備などのために市が国や金融機関から長期的に借り入れる資金	1,477,700	5.6
その他	国税の一部が市道延長・面積等によって譲与される地方譲与税や恒久的な減税に伴う地方税の減収を補填するための地方特例交付金など	1,589,087	6.1
依存財源小計		14,189,449	54.1
合計		26,220,000	100.0

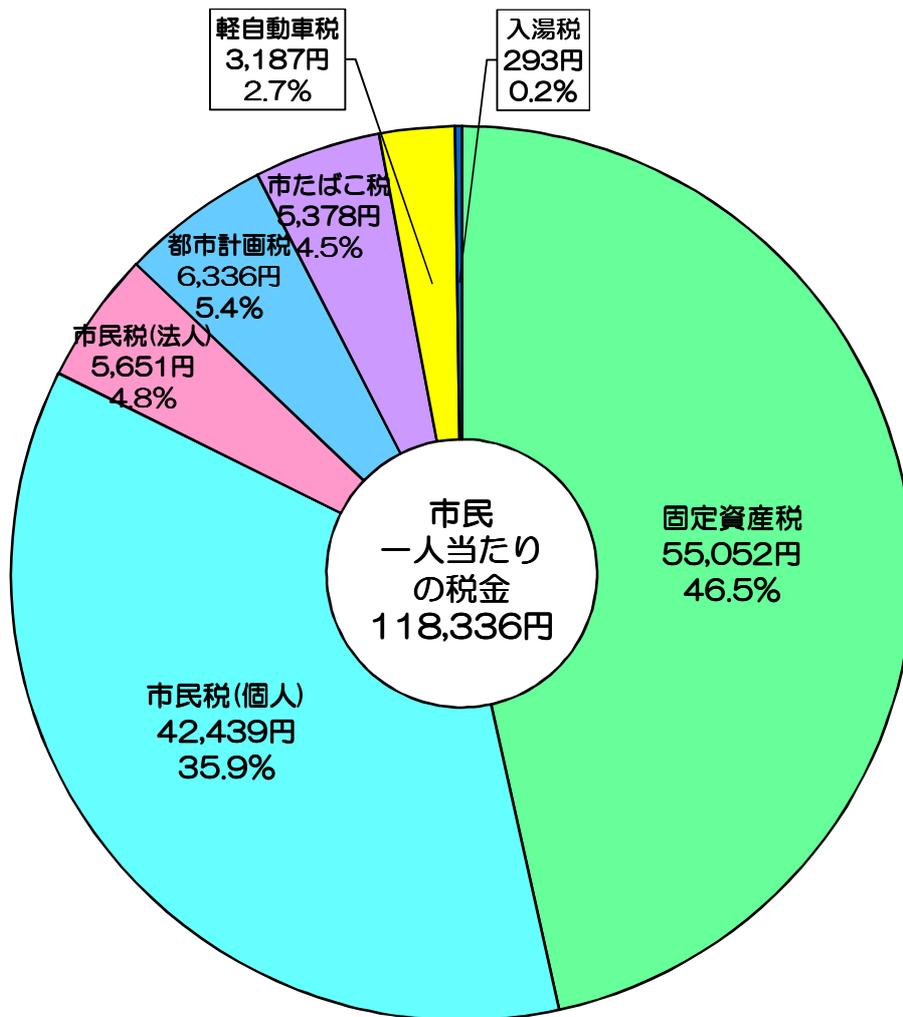
自主財源…市が自主的に得られる財源（市税や施設の使用料，証明書等の発行手数料，事業の分担金）

依存財源…国や県の基準に基づいて交付される財源（地方交付税，国や県からの補助金，市債）



●市税収入の内訳

	市 全 体		市民一人あたり (円)	一世帯あたり (円)	備 考
	金額 (千円)	構成比 (%)			
固定資産税	3,756,610	46.5	55,052	141,061	人口：68,237人 世帯：26,631世帯 平成29年3月31日現在
市民税(個人)	2,895,900	35.9	42,439	108,742	
市民税(法人)	385,580	4.8	5,651	14,479	
都市計画税	432,340	5.4	6,336	16,234	
市たばこ税	367,000	4.5	5,378	13,781	
軽自動車税	217,494	2.7	3,187	8,167	
入湯税	20,000	0.2	293	751	
合 計	8,074,924	100.0	118,336	303,215	



歳出の概要（一般会計）

●歳出の概要

◆目的別予算の内訳

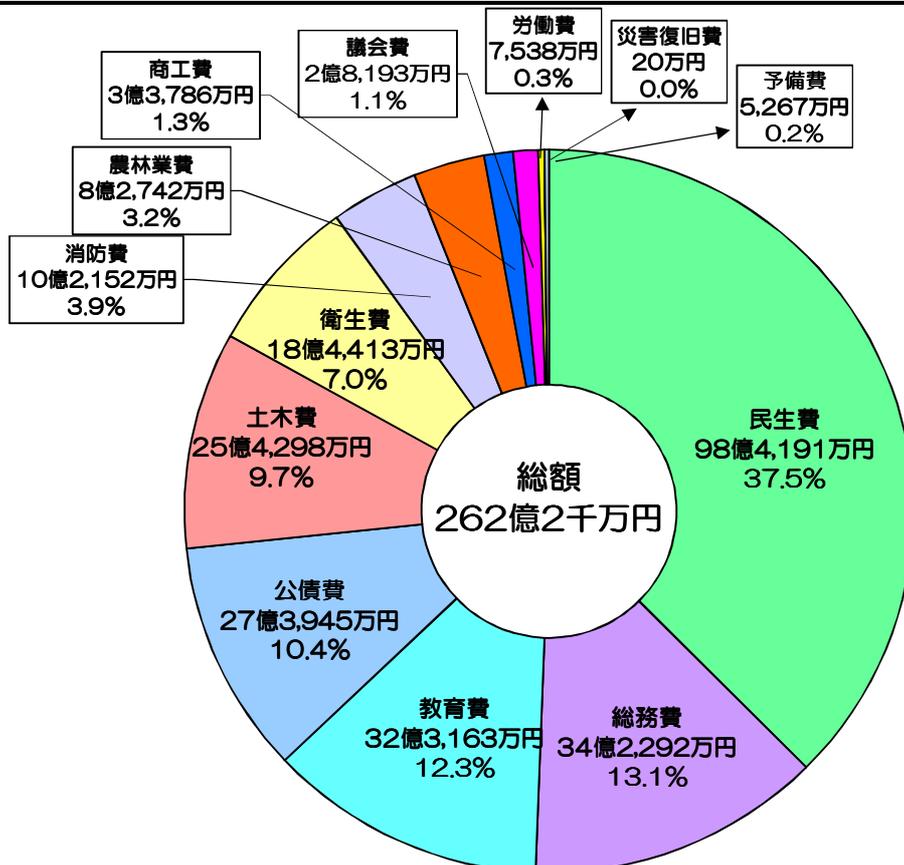
(単位：千円，%)

科 目	内 容	平成29年度	
		予 算 額	構成比
民 生 費	高齢者，障がい者の福祉サービス，子育て支援や保育所の運営	9,841,912	37.5
総 務 費	行政全般の事務管理，税の徴収や戸籍管理	3,422,922	13.1
教 育 費	幼稚園や小中学校などの維持管理や文化・スポーツの振興	3,231,629	12.3
公 債 費	借り入れた市債の元金や利子の返済	2,739,450	10.4
土 木 費	道路，河川などの社会資本整備や維持管理	2,542,975	9.7
衛 生 費	健康増進，疾病予防や環境保全，ごみ処理	1,844,124	7.0
消 防 費	消防や火災予防，水防などの災害対策	1,021,523	3.9
農 林 業 費	農林業の振興支援や生産基盤の整備	827,424	3.2
商 工 費	商工業や観光の振興	337,862	1.3
議 会 費	議会運営	281,928	1.1
労 働 費	雇用対策や勤労者の支援	75,384	0.3
災 害 復 旧 費	災害時の復旧事業	200	0.0
予 備 費	予算編成の際，予期しなかった予算外の支出に対応するもの	52,667	0.2
歳 出 合 計		26,220,000	100.0

市民一人あたりの経費

384,249 円

福祉や保育からなる民生費が全体の37.5%を占め，最も大きな割合となっています。次いで総務費が13.1%を占めています。

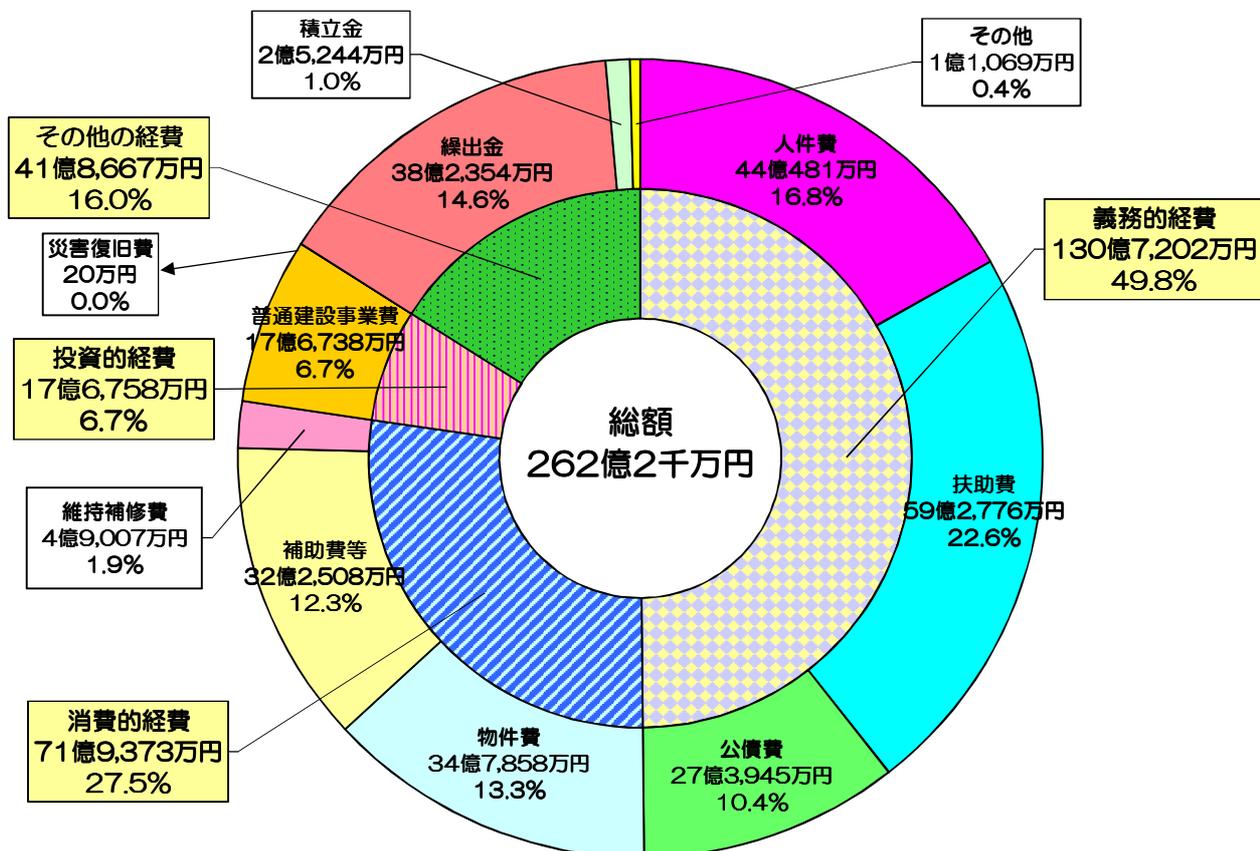


◆性質別予算の内訳

(単位：千円，%)

区 分	内 容	平成29年度	
		予 算 額	構成比
人 件 費	職員の給与や退職金，議員や非常勤職員の報酬など	4,404,816	16.8
扶 助 費	児童手当や小児医療費助成などの児童支援，生活困窮者や高齢者の支援	5,927,757	22.6
公 債 費	借り入れた市債の元金や利子の返済	2,739,450	10.4
義務的経費 小計		13,072,023	49.8
物 件 費	消費的性質を有する経費で賃金，旅費，需用費，役務費など	3,478,578	13.3
補 助 費 等	市から団体や個人に対して，行政上の目的により交付する現金的給付で，報償費，負担金，補助金及び交付金など	3,225,080	12.3
維 持 補 修 費	市が管理する道路や公共施設を維持するための費用	490,068	1.9
消費的経費 小計		7,193,726	27.5
普通建設事業費	道路の整備，小中学校やその他公共施設の建設や改修	1,767,378	6.7
災 害 復 旧 費	大雨などの異常天候の災害により被災した施設の復旧	200	0.0
投資的経費 小計		1,767,578	6.7
繰 出 金	一般会計と特別会計との間での資金運用	3,823,542	14.6
積 立 金	年度間の財源変動に備え，積み立てるもの	252,438	1.0
そ の 他	投資及び出資金，貸付金，予備費	110,693	0.4
その他の経費 小計		4,186,673	16.0
歳 出 合 計		26,220,000	100.0

義務的経費が全体の49.8%を占めています。義務的経費は支出が義務付けられ，任意に削減できないことから，この割合が多くなるほど財政の硬直化が進みます。



平成 28 年度下半期の財政事情

○平成 28 年度下半期の我が国の経済は、アベノミクスの取組の下、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いています。

個人消費は、総じてみれば持ち直しの動きが続いており、先行きについては、各種政策の効果もあり、緩やかに回復していくことが期待されています。しかしながら、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響によるリスクも懸念されるところです。

地方財政においては、社会保障関係費の増大、過去の借入金の償還費が高い水準で推移すること等により、依然として厳しい財政状況が続いています。

○このような状況のなか、本市においては、更なる市政の発展に向け、地域づくり自由枠交付金制度、教育特区や定住促進など「**支え合いの地域づくりの推進**」、「**ひとづくりやまちづくり**」の各分野に予算を重点的に配分し、自立する総社市の実現を図ってまいりました。また、歳入面においても、市税等の自主財源の確保に向けて、企業誘致やふるさと納税の拡充に取り組むなど、歳入・歳出の両面にわたり、**早期の財政健全化**に努めたところです。

○依然として、厳しい財政状況は続いておりますが、「第 2 次総社市総合計画」における本市の目指す都市像である「**全国屈指の福祉文化先駆都市の実現**」や「**グランドデザイン改革**」などの領域に積極的に取り組み、前期基本計画の 5 つの基本目標である「**だれもが住み・働き・学び・訪れ・集いたくなる総社**」の実現に向け、着実に取り組んでまいります。

平成28年度下半期財政運営の状況

■各会計予算の執行状況（平成29年3月31日現在）

（単位：千円）

区 分	予算現額	収 入		支 出		
		収入済額	収納率	支出済額	支出率	
一 般 会 計	29,446,600	24,155,785	82.0%	20,942,749	71.1%	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	8,618,985	7,114,341	82.5%	7,416,344	86.0%
	後 期 高 齢 者 医 療	814,703	760,530	93.4%	715,042	87.8%
	介 護 保 険	5,553,695	4,291,602	77.3%	4,715,527	84.9%
	農 業 集 落 排 水 事 業 費	304,000	78,041	25.7%	274,103	90.2%
	公 共 下 水 道 事 業 費	2,027,000	954,259	47.1%	1,669,862	82.4%
	国 民 宿 舎 事 業 費	717,000	581,068	81.0%	693,558	96.7%
	総社駅南地区土地区画整理事業費	499,900	19,970	4.0%	402,655	80.5%

※出納閉鎖（5月31日）までには、収納率は、ほぼ100%に達する見込みです。

■市有財産の状況（平成29年3月31日現在）

区 分	現 在 高	
公 有 財 産	土 地	4,670,343㎡
	建 物	252,233㎡
	山 林	1,646,466㎡
	有 価 証 券	323,111千円
	出 資 に よ る 権 利	3,378,116千円
債 権	262,166千円	
基 金	財 政 調 整 基 金	4,431,310千円
	普 減 債 基 金	876,786千円
	職 員 退 職 手 当 基 金	878,304千円
	ま ち づ ぐ り 基 金	55,605千円
	総社駅南地区土地区画整理事業基金	218,983千円
	小 計（以上5基金）	6,460,988千円
	計 其 他 特 定 目 的 基 金	4,153,892千円
	計	10,614,880千円
金	国 民 健 康 保 険 事 業 基 金	384,660千円
	介 護 給 付 費 準 備 基 金	590,324千円
	国 民 宿 舎 運 営 基 金	57,446千円
	公 共 下 水 道 事 業 基 金	329,701千円
	土 地 開 発 基 金	2,319千円
	合 計	11,979,330千円

■一時借入金の現在高（平成29年3月31日現在）

（単位：千円）

会計区分	予算で定めた限度額	現在高
一般会計	4,000,000	0
国民健康保険特別会計	100,000	0
介護保険特別会計	100,000	0

■基金繰替運用の状況（平成29年3月31日現在）

（単位：千円）

区分	繰替運用金
財政調整基金	0
減債基金	0
職員退職手当基金	0

※基金繰替運用とは、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することです。

■債務負担行為の状況（平成29年度当初予算）

（一般会計）

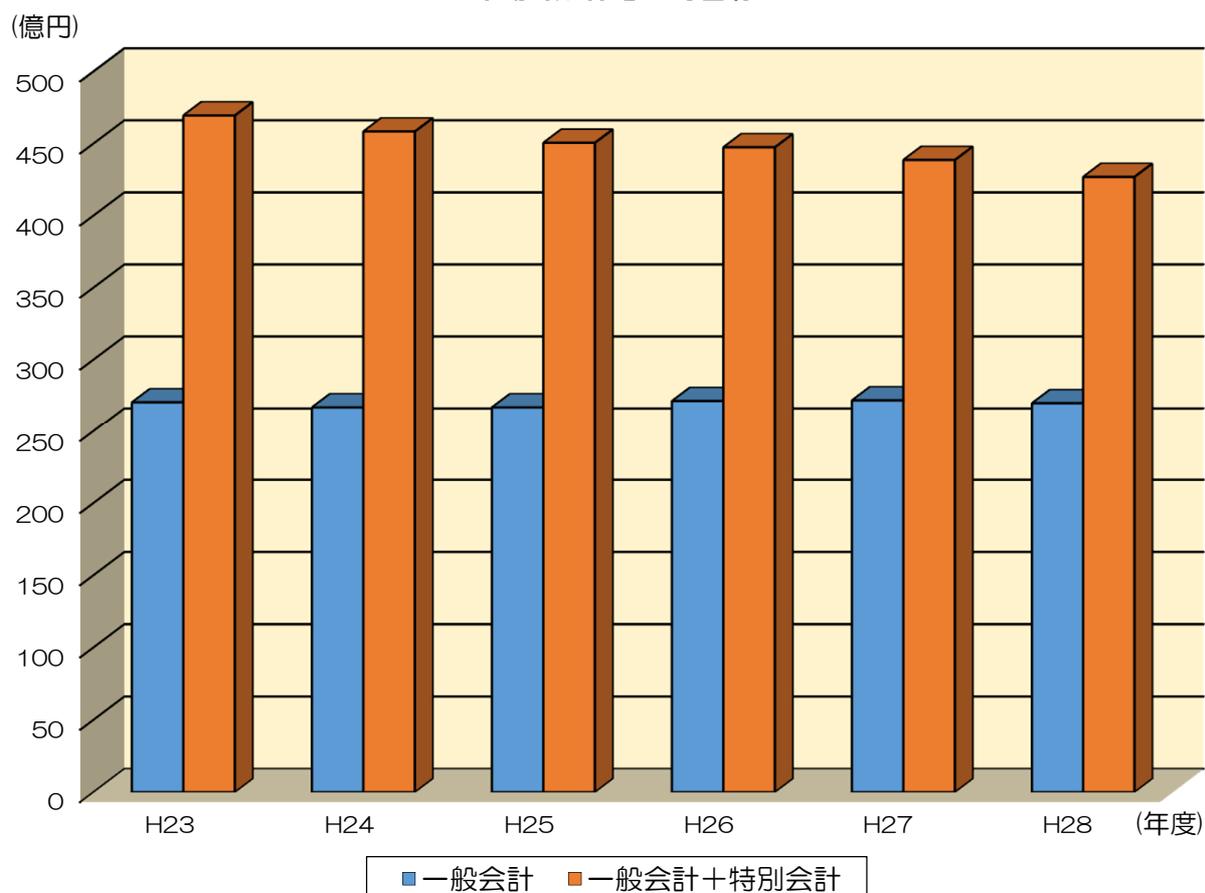
（単位：千円）

科目	件数	限度額	当該年度以降の支出予定額
議会費	2	4,324	2,994
総務費	4	970,087	965,675
民生費	27	1,649,343	1,436,727
農林業費	135	1,573,609	805,871
商工費	1	179,900	107,940
土木費	1	43,000	34,400
教育費	9	2,699,088	2,526,383
合計	179	7,119,351	5,879,990

※限度額が文言等で記載されているもの

- ・農業近代化資金利子補給ほか 3件
- ・損失補償に関するもの 1件

市債残高の推移



市債の現在高見込額(平成28年度末見込)

(一般会計)

区分	現在高(千円)
臨時財政対策債	12,467,342
合併特例債	5,835,250
土木費	2,837,799
教育債	2,534,136
水道企業団出資債	1,685,608
農林業債	453,352
減税補てん債	317,598
地域総合整備貸付資金債	223,816
消防債	208,110
民生債	198,846
コミュニティ施設整備事業債	77,041
商工債	40,698
その他	91,857
合計	26,971,453

(特別会計)

区分	現在高(千円)
公共下水道	11,039,718
駅南地区土地区画整理	2,527,888
農業集落排水	1,452,694
国民宿舎	688,788
合計	15,709,088